

パワーアップ! 生きいきネット つなぐ

第135号
令和3年11月1日
隔月発行

とよた市民活動情報サイト
<http://toyota-shiminkatsudo.net/>

とよた市民活動情報サイト 検索



全国ネットの会議はオンラインで。まちあいしつはリアルで。どっちも大事よね。



代表 大村 美恵さん

（不登校を考える豊田の会）3 すべての人に 役立てる会 まちあいしつ

誰にでも起こりうる不登校

1992年—碧南で仲間と共に不登校を考える会を設立。
1995年—「不登校を考える親と先生の会」を設立。
2000年—団体名を「まちあいしつ」に変更。
* 月1回の例会を基本に、不登校シンポジウム、講演会、学習会、進路を考える会等、不登校について様々なイベントを開催。また、現在まで毎月、通信「まちあいしつ」を発行。

①それは突然やってきた
碧南に住んでいた28年前、突然、いい子ちゃんだった小2の次男、続いて半年後に、勉強に疑問を感じた中1の長男が不登校になったんです。でも、その時なぜかすっと受け入れることができましたよ。それは**“不登校を生きる”**という不登校を肯定的に考える本を読んでいたせいかな。私はそれまで教育ママで教育本ばかり読み漁って、その中にあったのね。「我が家にも不登校がやってきたんだ」ってすぐに思えた。
そこからすぐに不登校の親が話せる居場所作りのために、当時不登校問題の第一人者の奥地圭子さんの講演会を開きました。「うちの子不登校。誰でもなるんだよ。」ってみんなに言いたかったの。知人全部に手紙を書いてね。そこで知り合った仲間と会を始めたんだけど、2年半後に豊田に引っ越すことになって泣く泣く解散。

③“不登校”から見えてくるもの
不登校問題に関する大きなシンポジウム（夏合宿・蒲郡に870人参加）や講演会、子どもの権利の学習会やイベントとかもいっぱいやってきた。パルクとよた（青少年相談センター）で先生たちとも関わりが持ててね、学校も少しずつは変わってきたかなと思うのね。不登校は奥が深いの。**学校とは何か？社会とは何か？子どもの権利とは？どう生きるべきか？**っていういろんなものが見えてくる。

②私たちの特色～親と先生～
豊田でもすぐに会を作ろうと思ってね。以前の会からの豊田在住の会員さんを通じて不登校に理解のある先生とつながることができたのね。うれしかった！救われた気がしたの。今まで学校の対応に疑問ばかりで、学校に乗り込んだりしたことあったから（笑）。これも縁だね。そこから**不登校を考える親と先生の会**って名前にしたの。不登校の親と理解ある先生と一緒に活動する自助グループなんですよ。例会では体験談を順番に聴くことがメインで、基本アドバイスはしない。**どんな話も否定しない、不登校に正解はないんですよ。**

④生き方はいろいろ
今、うちの子たちは自分の思ったように生きてる。二人とも何とか大学出て、東京でフリーライターやったり、おじいちゃんの介護してもらったり。長男はバックパッカーでアジアや南極やいろんな所に行って、インドでは悟りを開いたらしい（笑）。**価値観はいろいろってこと。**私はマネできないけどね（笑）。**毎月例会やってます！当事者でも全然関係ない人でも大歓迎！のぞいてみてください。**

5/29
オンライン (Zoom) で
開催しました！！

皆さんのご意見



今後のセンターの運営に
役立たせていただきます。
ありがとうございました。

とよた市民活動センター登録団体 説明会+交流会

【説明会】

説明について⇒よく分かった・分かった 93.6%

- ・共有画面で資料が映し出されたので良かった。
- ・Zoomなので、声もはっきり聞いて良かった。

【交流会】

交流会について⇒よい・大変よい 79.3%

- ・久々のマスクのない顔！！よかった！！
- ・時間配分が難しいですね。
- ・オンラインだからこそ参加できた。
- ・団体の紹介動画を作成してみてもいい？
- ・様々な団体の立場もわかり、学びのいい機会でした。
- ・コロナ禍で工夫して活動している話が聞いて良かった。

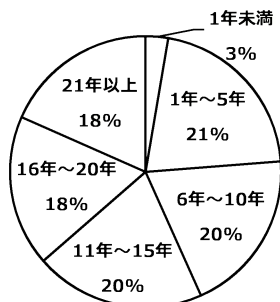


とよた市民活動センター登録団体の声



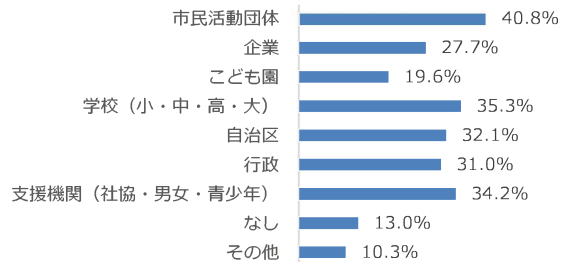
交流会では、コロナ禍での活動状況や今後の展望が話題に上がり「他の市民活動団体や企業と“交流”や“つながり”を持ちたい」という声が聞かれました。令和元年度と令和2年度の市民活動団体実態調査から、とよた市民活動センター登録団体（任意団体、NPO法人、一般社団法人、公益社団法人）の声を紹介します。

団体の設立からの年数（令和3年9月現在261団体）

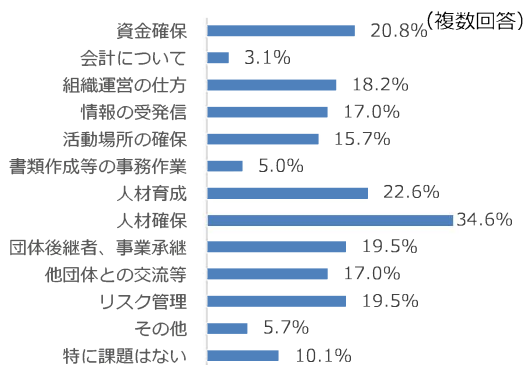


今後、共働・連携したい組織は？

（複数回答）

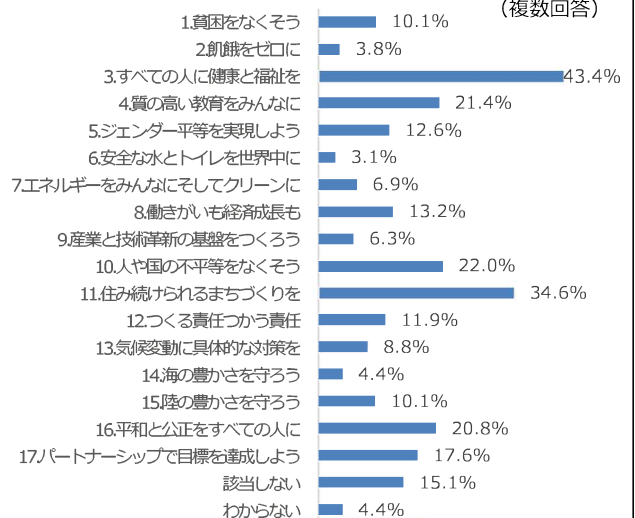


コロナ感染拡大で活動継続の課題となることは？



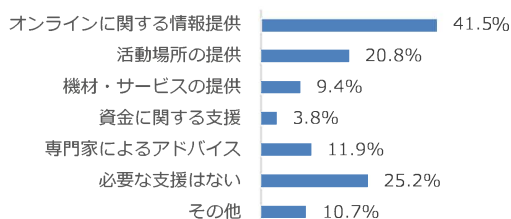
団体の理念と関係するSDGsのゴールは？

（複数回答）



with コロナ・after コロナ、活動に必要な支援は？

（複数回答）



市民活動団体等の紹介、交流、連携については”とよた市民活動センター”までお問い合わせください。

※登録団体の詳しい情報は
とよた市民活動情報サイト



参加者募集

シニアアカデミー だより



はじめの一步講座

民芸の森を歩こう



紅葉の中、散策と知識を深めよう！

日時：11月27日(土)10:00~12:00

会場：民芸の森・平戸橋いこいの広場

対象：市内在住の方 先着 12人

参加費：100円(保険代)

持ち物：飲み物、筆記用具、防寒着

申込み：11月5日(金)10:00~

☎0565-36-6363 とよたシニアアカデミー

※詳細はチラシ、ホームページ等ご覧ください。

はじめの一步講座

地域団体から教わる しめ縄づくり



新たな年を手づくりのしめ縄で祝いましょう！

日時：12月11日(土)10:30~12:00

会場：とよた市民活動センター ホール

対象：市内在住の方 先着 20人

参加費：400円(保険代+材料費)

持ち物：軍手、花切りハサミ、持ち帰り用袋

申込み：11月12日(金)10:00~



補助金交付団体活動紹介

NPO 法人 愛猟

【はじめの一步部門2年目】



- 補助金使用用途：センサーカメラの購入

8/28(土)「シェアわなプロジェクト」の説明会が新城市で開催されました。気軽に狩猟を学べるようにと愛猟が企画。センサーカメラやオンラインを使って参加者で罠をシェアするという新たな取組に参加者も興味津々に耳を傾けました。プロジェクトに参加すると、罠のかけ方や解体の仕方(別料金)などが学べたり、野生獣害が捕獲されると罠の様子がメールなどで配信されたりします。今後の活動がとても楽しみです。



親子コミュケの会

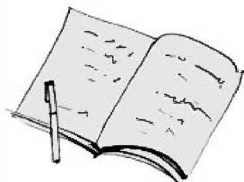
【活動ステップアップ部門1年目】

- 補助金使用用途：制服リユースバザーに係るチラシ印刷費、消耗品等

8/29(日)とよた市民活動センターホールにて「つながるMY制服活動・リユースバザー」が開催されました。これは、使わなくなった制服を次に大切にしてくれる人へバトンタッチのお手伝いです。

また、今年度はベビーマッサージの講座に力を入れています。毎月開催しており、参加者同士につながりができています。

今後も子育て情報を発信し、「つながる」活動が楽しみです。



とよた市民活動センター 20周年記念誌を発刊しました!



とよた市民活動センターは、令和3年10月25日で開設20年になります。

センター設立20周年記念事業の一環として、平成13年から現在までの活動等を取りまとめた記念誌を作成しました。記念誌は「センターのあゆみ」からはじまり、「団体のあゆみ」、「未来に向かって~私たちの想い~」、「つなぐ」へとまとめています。とよた市民活動センターが歩んできた歴史を振り返り新たな時代に向け、これからの活動へとつなげていきます。

ご希望の方に記念誌を贈呈いたします。活動センターまでお問い合わせください。

昨年度新卒で市民活動センターに配属されました。勝川（かつかわ）と申します。入庁前の面談で「頑張っている市民の方と関われる部署に行きたいです」と話し、第一希望の市民活躍支援課に配属が決まったときは、本当に嬉しかったです。まだまだ至らない点が多く、いつもセンタースタッフや市民の皆様を支えられてばかりですが、様々なところで活躍する団体さんや市民の方々と関われる今の部署はとても楽しく、私自身刺激をもらっています。



今回は私が主に担当している「豊田市民活動促進補助金」について紹介させていただきたいと思います。市民活動促進補助金は団体の設立時期に合わせた3つの部門があります。1つ目は団体立ち上げ期向けの「はじめの一步部門」、2つ目は団体の継続期のための「活動ステップアップ部門」、3つ目は新しい課題に挑戦するための「新規事業チャレンジ部門」です。補助金は、申請書類や報告書類など作成書類が多く大変なイメージがある方もいらっしゃると思いますが、今までの活動を見直したり、新たな機器を購入し活動が広がるチャンスになったりもします。初めてで不安な方も相談会を実施しておりますので、お気軽にお問合せいただければと思います。もちろん補助金以外の相談も大歓迎です。もっと色々な団体さんとお話し、活動を知りたいと思っています。センターにお越しの際はぜひ声をかけてください♪

新規登録団体紹介

JUNTOS (ジュントス)

外国にルーツを持つ子どもたちが、言語を習得し夢や希望を持てるように、ひらがなの書き順等教えたり、絵本の読み聞かせを行ったりしています。また、大人を対象に実践的な日本語での会話の場や地域住民の相互理解の機会を作っていきます。

団体の詳細は情報サイトをご覧ください。

NPO 法人 三河牡丹

学校での理科の授業が楽しみになるような勉強や、わくわくする科学実験教室、また理科好きの先生を増やすため、先生向けに理科教育に関する学習会をZoomも使用し月に1回程開いています。



市民活動、お役立ち Note



センターでは貸部屋をご利用の際、感染症予防対策として、ドアを開けたり、時間や人数の制限をしていますが、これからも安心して活動していただけるように各部屋に**サーキュレーター**を設置しました。乾燥しがちな季節ですので、上手な換気を習慣づけて、体調を整えて元気に過ごしましょう！

厚労省ガイドライン「冬場における「換気の悪い密閉空間」を改善するための換気方法」



ウェブサイト「ウェザーニューズ」に掲載された換気方法



編集・発行 とよた市民活動センター

(豊田市役所 生涯活躍部 市民活躍支援課)

〒471-0026

愛知県豊田市若宮町1丁目57番地1

T-FACE A館 9階

TEL 0565-36-1730

FAX 0565-34-0015

E-mail tec@city.toyota.aichi.jp

情報サイト

<http://toyota-shiminkatsudo.net/>

開館時間

(火曜日・年末年始を除く)
午前10時～午後10時
※活動相談および
センター事業の問合せ
午前10時～午後6時



情報サイト
QRコード



省エネ・省コスト 70%再生紙を使用



提携駐車場あり (3時間以内無料)